

「SUUMO住みたい街ランキング2025 福岡県版/福岡市版」

福岡県全体と福岡市ともに1位は「博多」駅、2位が「薬院」駅
福岡県全体の街（駅）ランキングでは「吉塚」駅が初のTOP10入り

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：牛田 圭一）では、福岡県に居住している人を対象に実施したWEBアンケート形式による「SUUMO住みたい街ランキング2025 福岡県版/福岡市版」を集計しましたので、概要をご報告いたします。

住みたい街（駅）ランキングでは、2020年より3回連続で博多駅が1位を獲得しました。住みたい自治体ランキングでは、2023年より2回連続で福岡市博多区が1位を獲得し、1位から8位までが前回と同じ結果となりました。注目エリアとして、今回住みたい街（駅）ランキングで初のTOP10入りとなった「吉塚駅」、10ランク順位を上げた「赤坂駅」、前々回ランク外から前回ランクインし、今回も維持している「久留米駅」、住みたい自治体ランキングで順位を上げた「久留米市」、「宗像市」をピックアップし、後半で詳細を紹介しています。

【福岡県】住みたい街（駅）ランキング（→P5）

2025年 順位	2023年 順位	2020年 順位	駅名（代表的な沿線名）	2025年 得点
1位	1位	1位	博多（JR鹿児島本線）	684
2位	3位	2位	薬院（西鉄天神大牟田線）	316
3位	2位	4位	小倉（JR鹿児島本線）	308
4位	4位	3位	西鉄福岡（天神）（西鉄天神大牟田線）	271
5位	5位	7位	香椎（JR鹿児島本線）	212
6位	8位	6位	西新（地下鉄空港線）	171
7位	7位	8位	大濠公園（地下鉄空港線）	167
8位	6位	9位	大橋（西鉄天神大牟田線）	149
9位	9位	5位	千早（JR鹿児島本線）	127
10位	13位	*	吉塚（JR鹿児島本線）	120

【福岡県】住みたい自治体ランキング（→P8）

2025年 順位	2023年 順位	2020年 順位	自治体名	2025年 得点
1位	1位	2位	福岡市博多区	1022
2位	2位	1位	福岡市中央区	972
3位	3位	3位	福岡市東区	426
4位	4位	6位	福岡市南区	318
5位	5位	5位	北九州市小倉北区	307
6位	6位	4位	福岡市早良区	291
7位	7位	7位	福岡市西区	246
8位	8位	11位	福岡市城南区	213
9位	11位	9位	久留米市	197
10位	9位	8位	北九州市八幡西区	188

その他

- ◆【福岡県】穴場だと思える街（駅）ランキング（→P6）
- ◆【福岡県】住みたい沿線ランキング（→P7）
- ◆【福岡市】住みたい街（駅）ランキング（→P9）
- ◆【福岡市】住みたい自治体ランキング（→P10）
- ◆【注目エリア】「吉塚駅」（→P11）
- ◆【注目エリア】「赤坂駅」（→P13）
- ◆【注目エリア】「久留米駅」「久留米市」（→P15）
- ◆【注目エリア】「宗像市」（→P19）

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

■ 調査目的

福岡県ならびに福岡市の住みたい街（駅）や自治体を明らかにすること。
またその選択理由を把握すること。

■ 調査対象

福岡県在住の20歳～49歳の男女。令和2年国勢調査の構成に合わせて、
居住エリア×性別×年代で以下のように割り付けた。

		福岡市	福岡市以外	計
男 性	20代	49	83	132
	30代	55	103	158
	40代	66	133	199
女 性	20代	57	82	139
	30代	61	104	165
	40代	70	137	207
計		358	642	1,000

2023年以前の回収数は2025年の1,000人とは異なるため、
時系列比較ができるよう、以下の係数を得点にかけて補正を行った。

<2023年>

福岡県全体 1000（2025年の回収数）÷1600（2023年の回収数）≒0.63

福岡市 358（2025年以降の回収数）÷573（2023年の回収数）≒0.62

<2020年>

福岡県全体 1000（2025年の回収数）÷808（2020年の回収数）≒1.24

福岡市 358（2025年以降の回収数）÷282（2020年の回収数）≒1.27

<2018年>

福岡市 358（2025年以降の回収数）÷406（2020年の回収数）≒0.88

■ 調査方法

インターネットによるアンケート調査

- ・「住みたい駅」は、画面上にプルダウンリストを3つ設置し、
都道府県→沿線→駅の順で選択肢を絞り込む形。「住みたい自治体」
は、都道府県→自治体の順で選択肢を絞り込む形。
- ・「住みたい駅」の対象駅は福岡県にあるすべての駅が対象。
- ・「住みたい自治体」の対象は福岡県のすべての自治体が対象。

■ 調査期間

スクリーニング調査：2025年2月5日（水）～2025年2月21日（金）

本調査：2025年2月14日（金）～2025年4月2日（水）

●スクリーニング調査対象数：38,048人

スクリーニング調査回収数：2,506人

●本調査有効回答数：1,000人

■ 調査実施機関

株式会社マクロミル

※留意事項

2023年度より集計ルールを変更しております。2020年については、2023年以降の結果と比較できるよう、
2023年の集計ルールに基づき再集計を行いました。主な変更点は、複数路線が乗り入れている駅の集計
方法（P3参照）です。

それにともない、掲載している2020年の得点と順位に関しては、原則として公表時の結果と異なります。
2018年に関しては再集計せず、参考値として、過去公開時の資料に掲載した得点と順位のみ、表示して
おります。一部調査対象駅も異なる為、詳細に関しては2018年レポートを参照してください。

2018年に関しては福岡市民のみの調査を実施しており福岡県全体の調査はしていません。

■調査集計方法について

<住みたい街（駅）、住みたい自治体ランキング得点の算出方法>

Q. あなたが、今後「住んでみたいと思う街（駅）」はどこですか。

- 最も住んでみたい街（駅） → 3点
- 2番目に住んでみたい街（駅） → 2点
- 3番目に住んでみたい街（駅） → 1点

Q. あなたが、今後「住んでみたいと思う自治体」はどこですか。

- 最も住んでみたい自治体 → 3点
- 2番目に住んでみたい自治体 → 2点
- 3番目に住んでみたい自治体 → 1点

として、各街（駅）、各自治体ごとに各々上位3つを回答してもらい、上記ルールにて重みづけ配点をしたものを合算してランキングを作成した。

<上記以外のランキング得点の算出方法>

例) 穴場だと思える街(駅)ランキング

Q. 穴場だと思える（交通利便性や生活利便性が高いのに家賃や物件価格が割安なイメージがある）街（駅）はどこですか。（3つまで）

→ 1つめ、2つめ 3つめ として、街（駅）を最大3つまで回答（必須回答にはしていない）、重みづけはせずその合計数でランキングを作成した。

<複数路線が乗り入れている駅の集計方法>

複数路線が乗り入れている同名の駅については得点を合計している。

2020年より交通情報システム「駅すぱあと」（<https://route.ekispert.net/ja/rmap>）の路線図で、複数の駅が「地下通路/連絡通路でつながっている」と表示されている場合に、同じ駅とみなし、得点を合算している。異なる名称の駅が「地下通路/連絡通路でつながっている」場合は、得点を合算した上で、過去の調査（2020年・2023年）にてより多く選択されて得点数が高かった駅名を表示している。

代表的な沿線は、今回、福岡県居住者全員による住みたい街(駅) 回答時に最も多く選択され、得点数が高かった路線を表示している。

(例)

- ①西鉄天神大牟田線「西鉄福岡（天神）」
- ②地下鉄空港線「天神」
- ③地下鉄七隈線「天神南」

↓

①②③は通路でつながっているため、1つの駅として合算集計。
最も得点の多い「西鉄天神大牟田線 西鉄福岡（天神）」を代表駅、
代表沿線として表示

- 上記の駅は、2020年より新しく得点を合算しているため、駅名を「西鉄福岡（天神）※」のように注釈マーク付きで表記している（合算方法が2018年から変わらない駅については※印なし）。ランキング表上の2018年の順位及び得点は、「西鉄福岡（天神）」と「天神」の合算についての表示となっており、「天神南」駅の得点は含まれない。なお、福岡県全体のランキングにおいては2018年は実施していないため※印なし、福岡市のランキングのみ※印を記載している。

■街の魅力

「住んでみたい街（駅）・自治体」を選んだ人に対して、その街（駅）・自治体に住みたい理由として当てはまるものを「その他」を含めた42項目のなかから複数回答してもらい、その各項目の選択率（％）を算出したもの。

■街の魅力の偏差値

上記の「街の魅力」の選択率（％）を、項目ごとの（実パーセンテージに左右されることなく）比較ができるように偏差値化したもの。なお、投票者が少ない駅や自治体では標準誤差が大きくなるため、偏差値の算出対象からは除外し、得点が60点以上の駅や自治体に対する「街（駅）に住みたい理由」の回答を基に算出した。

[福岡県] 住みたい街(駅)ランキング

- ・1位は2020・2023年と同じく「博多」。2位は得点が22ポイント上昇した「薬院」、3位が「小倉」となった。
- ・「吉塚」は2年連続で順位が上昇し、今回初めて10位にランクインした。
- ・「吉塚」以外では、12位「赤坂」、13位「新宮中央」、22位「竹下」が2020年以降で最高順位を更新した。

■ 福岡県 住みたい街(駅)ランキング (福岡県居住者全体／3つの限定回答)

順位			駅名 (代表的な沿線名)	得点			得点(補正なし)		
2025	2023	2020		2025	2023	2020	2025	2023	2020
1位	1位	1位	博多(ＪＲ鹿児島本線)	684	747	582	684	1195	470
2位	3位	2位	薬院(西鉄天神大牟田線)	316	294	311	316	470	251
3位	2位	4位	小倉(ＪＲ鹿児島本線)	308	319	266	308	511	215
4位	4位	3位	西鉄福岡(天神)(西鉄天神大牟田線)	271	266	287	271	426	232
5位	5位	7位	香椎(ＪＲ鹿児島本線)	212	176	167	212	281	135
6位	8位	6位	西新(地下鉄空港線)	171	139	171	171	223	138
7位	7位	8位	大濠公園(地下鉄空港線)	167	158	165	167	252	133
8位	6位	9位	大橋(西鉄天神大牟田線)	149	171	161	149	274	130
9位	9位	5位	千早(ＪＲ鹿児島本線)	127	136	181	127	217	146
10位	13位	*	吉塚(ＪＲ鹿児島本線)	120	103	*	120	164	*
11位	10位	11位	六本松(地下鉄七隈線)	111	124	116	111	198	94
12位	22位	14位	赤坂(地下鉄空港線)	98	67	97	98	107	78
13位	15位	19位	新宮中央(ＪＲ鹿児島本線)	96	95	85	96	152	69
14位	14位	*	久留米(ＪＲ鹿児島本線)	92	99	*	92	158	*
15位	10位	13位	西鉄平尾(西鉄天神大牟田線)	91	124	108	91	198	87
16位	17位	12位	門司(ＪＲ鹿児島本線)	82	85	115	82	136	93
17位	12位	10位	姪浜(地下鉄空港線)	72	114	145	72	183	117
18位	16位	15位	高宮(西鉄天神大牟田線)	70	89	94	70	142	76
19位	19位	18位	黒崎(ＪＲ鹿児島本線)	69	74	90	69	119	73
20位	25位	16位	折尾(ＪＲ鹿児島本線)	66	61	93	66	98	75
21位	23位	17位	西鉄久留米(西鉄天神大牟田線)	63	65	92	63	104	74
22位	28位	*	竹下(ＪＲ鹿児島本線)	61	48	*	61	76	*

[2025年N:1000]

※参考情報：駅すばあと路線図(複数の駅が「地下通路/連絡通路でつながっている」と表示されている場合には同じ駅として集計)
 ※複数路線が乗り入れている駅の代表的な沿線は、回答時に選択された路線のうち最も多い得点を獲得した路線を表示
 ※2025年は得点(本リリース2ページ調査概要参照)が60点以上の駅を掲載
 ※2023年以前は補正前の得点が60点以上の駅を掲載(60点未満は順位・得点ともに「*」として表示)
 ※2020年以降の最高順位を今年更新した駅(「*」表示でも、実際の順位に基づいて最高位かどうか判定)

[福岡県] 穴場だと思う街(駅)ランキング

- ・穴場だと思う街（駅）は、2023年と同じく、1位が「博多」、2位が「香椎」。

■ 穴場だと思う街（駅）ランキング（交通利便性や生活利便性が高いのに家賃や物件価格が割安なイメージがある）（福岡県居住者全体／3つまでの限定回答）

順位			駅名 (代表的な沿線名)	得点	総合 ランキング	家賃相場	
2025	2023	2020		2025		シングル向け (1K/1DK)	ファミリー向け (2LDK/ 3K/3DK)
1位	1位	*	博多（ＪＲ鹿児島本線）	33	1位	5.9万円	13.6万円
2位	2位	*	香椎（ＪＲ鹿児島本線）	22	5位	5.4万円	11.3万円

[2025年N:1000]

※参考情報：駅すばあと路線図（複数の駅が「地下通路/連絡通路でつながっている」と表示されている場合には同じ駅として集計）
 表中の※印は2020年度より得点を合算しはじめた／合算方法が変わった駅の集計結果（本リリース3ページ参考資料参照）
 ※複数路線が乗り入れている駅の代表的な沿線は、総合ランキング（本リリース5ページ）と同じ路線を掲載
 ※2025年は得点（本リリース2ページ調査概要参照）が20点以上の駅を掲載
 ※2023年以前は補正前の得点が20点以上の駅を掲載（20点未満は順位・得点ともに「*」として表示）
 ※回答が思いつく人は3駅まで選択、回答が思いつかない人は「分からない・思い当たらない」を選択
 ※家賃相場価格はSUUMO掲載情報より抜粋（中央値、集計期間2024年4月～9月）

- ・ 住みたい沿線は、1位「JR鹿児島本線」、2位「西鉄天神大牟田線」、3位「地下鉄空港線」、4位「地下鉄七隈線」と、上位4位が2023年と同じ結果となった。
- ・ 「北九州モノレール」は5ランクアップして7位。

■ 住みたい沿線ランキング（福岡県居住者全体／3つまでの限定回答）

順位			沿線名	得点
2025	2023	2020		2025
1位	1位	1位	J R 鹿児島本線	225
2位	2位	2位	西鉄天神大牟田線	142
3位	3位	2位	地下鉄空港線	138
4位	4位	4位	地下鉄七隈線	101
5位	6位	6位	J R 香椎線	44
6位	5位	*	九州新幹線	41
7位	12位	5位	北九州モノレール	29
8位	10位	7位	J R 篠栗線	27
9位	7位	*	地下鉄箱崎線	26

[2025年N:1000]

※2025年は得点（本リリース2ページ調査概要参照）が20点以上の沿線を掲載

※2023年以前は得点（2020年以前については補正前の得点）が20点以上の沿線を掲載（20点未満は順位・得点ともに「*」として表示）

※回答が思いつく人は3沿線まで選択、回答が思いつかない人は「分からない・思い当たらない」を選択

- ・1位「福岡市博多区」から8位「福岡市城南区」までが前回調査の2023年と同じ結果となった。
- ・1位「福岡市博多区」の得点は1000点を超え、2位「福岡市中央区」との得点差は50ポイント開いた。
- ・9位「久留米市」の得点は2023年から37ポイント上昇し、今回TOP10内に復活した。
- ・13位「筑紫野市」、17位「宗像市」、18位「糟屋郡新宮町」は2020年以降で最高順位を更新した。

■ 住みたい自治体ランキング (福岡県居住者全体／3つの限定回答)

順位			自治体名	得点			得点 (補正なし)		
2025	2023	2020		2025	2023	2020	2025	2023	2020
1位	1位	2位	福岡市博多区	1022	950	863	1022	1520	697
2位	2位	1位	福岡市中央区	972	944	906	972	1511	732
3位	3位	3位	福岡市東区	426	457	391	426	731	316
4位	4位	6位	福岡市南区	318	359	296	318	574	239
5位	5位	5位	北九州市小倉北区	307	353	311	307	564	251
6位	6位	4位	福岡市早良区	291	309	328	291	495	265
7位	7位	7位	福岡市西区	246	278	264	246	444	213
8位	8位	11位	福岡市城南区	213	204	187	213	326	151
9位	11位	9位	久留米市	197	160	222	197	256	179
10位	9位	8位	北九州市八幡西区	188	171	224	188	274	181
11位	10位	12位	北九州市小倉南区	130	168	167	130	268	135
12位	12位	10位	北九州市門司区	129	132	197	129	211	159
13位	15位	14位	筑紫野市	124	113	120	124	181	97
14位	14位	13位	春日市	119	117	162	119	187	131
15位	13位	18位	糸島市	95	122	98	95	195	79
16位	18位	15位	北九州市八幡東区	92	83	114	92	133	92
17位	23位	21位	宗像市	86	49	75	86	79	61
18位	17位	19位	福津市	78	86	82	78	138	66
	20位	*	糟屋郡新宮町	78	71	*	78	114	*
20位	16位	16位	大野城市	67	94	106	67	151	86
21位	19位	17位	北九州市戸畑区	64	75	104	64	120	84

[2025年N:1000]

※2025年は得点（本リリース2ページ調査概要参照）が60点以上の自治体を掲載
 ※2023年以前は補正前の得点が60点以上の自治体を掲載（60点未満は順位・得点ともに「*」として表示）
 ※2020年以降の最高順位を今年更新した自治体（「*」表示でも、実際の順位に基づいて最高位かどうか判定）

[福岡市] 住みたい街(駅)ランキング

- ・1位が「博多」、2位が「薬院」。2位の「薬院」の得点は2023年より43ポイント上昇し、1位との得点差を縮めた。
- ・7位「香椎」、8位「赤坂」は2020年以降で最高順位を更新した。

■ 福岡市居住者 住みたい街(駅)ランキング (福岡市居住者全体／3つの限定回答)

順位				駅名 (代表的な沿線名)	得点				得点(補正なし)			
2025	2023	2020	2018 (参考)		2025	2023	2020	2018 (参考)	2025	2023	2020	2018 (参考)
1位	1位	1位		1位 博多 (J R 鹿児島本線)	231	269	201	216	231	431	158	245
2位	2位	2位		3位 薬院 (西鉄天神大牟田線)	180	137	169	172	180	220	133	195
3位	4位	3位		4位 西新 (地下鉄空港線)	133	105	129	123	133	168	102	139
4位	4位	5位		5位 西鉄福岡(天神) (西鉄天神大牟田線) ※	121	105	123	112	121	168	97	127
5位	3位	4位		2位 大濠公園 (地下鉄空港線)	113	124	128	174	113	198	101	197
6位	6位	6位		9位 六本松 (地下鉄七隈線)	84	96	99	77	84	154	78	87
7位	10位	11位		13位 香椎 (J R 鹿児島本線)	81	72	69	61	81	116	54	69
8位	12位	10位		6位 赤坂 (地下鉄空港線)	79	57	79	100	79	91	62	113
9位	8位	8位		11位 大橋 (西鉄天神大牟田線)	72	78	90	66	72	125	71	75
10位	9位	9位		7位 千早 (J R 鹿児島本線)	58	76	83	91	58	122	65	103
11位	13位	13位		10位 高宮 (西鉄天神大牟田線)	50	56	61	69	50	90	48	78
12位	7位	7位		8位 姪浜 (地下鉄空港線)	47	81	98	78	47	130	77	88
13位	11位	12位		12位 西鉄平尾 (西鉄天神大牟田線)	46	67	66	63	46	107	52	72
14位	14位	17位		14位 吉塚 (J R 鹿児島本線)	42	45	27	50	42	72	21	57
15位	19位	*		20位 竹下 (J R 鹿児島本線)	40	26	*	26	40	41	*	30
16位	21位	*		* 別府 (地下鉄七隈線)	37	22	*	*	37	36	*	*
17位	16位	15位		16位 藤崎 (地下鉄空港線)	32	32	44	40	32	51	35	45
18位	18位	16位		19位 唐人町 (地下鉄空港線)	30	28	33	28	30	45	26	32
19位	20位	18位		* 小倉 (J R 鹿児島本線)	25	23	25	*	25	37	20	*
20位	15位	*		15位 箱崎 (J R 鹿児島本線)	22	33	*	41	22	53	*	46
	17位	14位		17位 桜坂 (地下鉄七隈線)	22	31	51	38	22	50	40	43
22位	*	*		* 茶山 (地下鉄七隈線)	21	*	*	*	21	*	*	*

[2025年N: 358]

※参考情報：駅すばあと路線図(複数の駅が「地下通路/連絡通路でつながっている」と表示されている場合には同じ駅として集計)

表中の※印は2020年度より得点を合算しはじめた/合算方法が変わった駅の集計結果(本リリース3ページ参考資料参照)

※複数路線が乗り入れている駅の代表的な沿線は、総合ランキング(本リリース5ページ)と同じ路線を掲載

※2025年は得点(本リリース2ページ調査概要参照)が20点以上の駅を掲載

※2023年以前は補正前の得点が20点以上の駅を掲載(20点未満は順位・得点ともに「*」として表示)

※2020年以降の最高順位を今年更新した駅(「*」表示でも、実際の順位に基づいて最高位かどうか判定)

- ・2020・2023年と同じく、1位が「福岡市中央区」、2位が「福岡市博多区」。福岡県全体で6位の「福岡市早良区」は3位となった。
- ・6位の「福岡市城南区」は2020年以降で最高順位を更新した。

■ 福岡市居住者 住みたい自治体ランキング (福岡市居住者全体／3つの限定回答)

順位			自治体名	得点			得点（補正なし）		
2025	2023	2020		2025	2023	2020	2025	2023	2020
1位	1位	1位	福岡市中央区	560	545	545	560	872	429
2位	2位	2位	福岡市博多区	460	412	400	460	660	315
3位	5位	3位	福岡市早良区	201	196	225	201	314	177
4位	4位	6位	福岡市南区	200	201	171	200	322	135
5位	3位	4位	福岡市東区	196	227	198	196	364	156
6位	7位	7位	福岡市城南区	162	144	136	162	230	107
7位	6位	5位	福岡市西区	148	166	184	148	265	145
8位	8位	8位	糸島市	25	34	57	25	55	45

[2025年N: 358]

※2025年は得点（本リリース2ページ調査概要参照）が20点以上の自治体を掲載
 ※2023年以前は補正前の得点が20点以上の自治体を掲載（20点未満は順位・得点ともに「*」として表示）
 ※2020年以降の最高順位を今年更新した自治体（「*」表示でも、実際の順位に基づいて最高位かどうか判定）

注目エリア① 住みたい駅10位「吉塚」

福岡県住みたい街（駅）ランキングで前々回ランク外、前回13位から、今回ベストテン入り！

「吉塚」のライフステージ別得票シェアでは、「夫婦＋子ども世帯（共働き）」の層から34.4%の支持を得ており、2023年の調査と比べてシェア率が10ポイント以上伸びている。これは、博多駅からわずか1駅という高い利便性を持ちながら、福岡市内で供給されるマンションとしては価格に割安感があり、コストパフォーマンスやタイムパフォーマンスを重視する子育て世代の支持が高まったと考えられる。

街の魅力の「魅力的な運動施設が充実している」については、吉塚駅周辺にはフィットネスジムやピラティススタジオがあり、さらに駅から徒歩圏内には福岡市唯一の常設スケートリンク「オーヴィジョンアイスアリーナ福岡」もある。

「物価が安いと感じる」については、博多駅から1駅という立地にもかかわらず、駅前には「サニー」、「ランチ博多パピヨンガーデン」には「ハローデイ」といった庶民派のスーパーがあり、日常的に利用できる環境が整っていることが影響していると考えられる。

■ 「吉塚」性年代別・ライフステージ別得票シェアの推移

		(%)					
		男性 20代	男性 30代	男性 40代	女性 20代	女性 30代	女性 40代
回答数合計							
2023年 全体	1600	13.2	15.8	19.9	13.9	16.6	20.7
2025年 全体	1000	13.2	15.8	19.9	13.9	16.5	20.7
2023年 吉塚	90	13.3	14.4	18.9	18.9	16.7	17.8
2025年 吉塚	64	7.8	20.3	15.6	21.9	9.4	25.0

		(%)						
		シングル男性世帯	シングル女性世帯	夫婦のみ世帯（共働き）	夫婦のみ世帯（片働き）	夫婦＋子ども世帯（共働き）	夫婦＋子ども世帯（片働き）	その他
回答数合計								
2023年 全体	1600	18.0	15.5	8.1	2.9	26.6	12.6	16.3
2025年 全体	1000	19.7	17.3	8.6	3.1	25.3	10.5	15.5
2023年 吉塚	90	16.7	21.1	10.0	3.3	22.2	12.2	14.4
2025年 吉塚	64	14.1	14.1	15.6	4.7	34.4	4.7	12.5

■ 「吉塚」街の魅力項目TOP10

街の魅力（住みたい理由）	2025年 偏差値	2025年 順位
魅力的な運動施設が充実している（フィットネスジム、プール、テニスコートや体育館など）	67.6	2位
物価が安いと感じる	64.2	2位
いろいろな場所に電車・バス移動で行きやすい	56.5	7位
駅周辺に生活に必要な施設が揃っており便利だ	56.4	8位
通勤・通学など特定の場所に行きやすそう	53.4	9位
近所付き合いが薄く自由な生活ができそう	51.9	11位
住居費が安いと感じる	51.7	7位
自然が豊富（山や海、森、川など）	48.6	10位
魅力的な子育てに関する自治体サービスが充実している	48.3	12位
雰囲気やセンスのいい、飲食店や個人商店（書店、美容院、雑貨屋など）がある	48.1	14位

[N: 64]

※算出方法の詳細はP4を参照

注目エリア① 住みたい駅10位「吉塚」

「吉塚」は都心の利便性と落ち着いた住環境が共存するエリア。博多駅から1駅という距離に位置して、通勤や通学、ショッピングなど何をするにも便利である。日々の買い物は吉塚駅前のスーパーマーケット「サニー」や駅構内にある「えきマチ1丁目」で仕事帰りに済ませられるのも魅力だ。さらに「ブランチ博多パピヨンガーデン」には、スーパーマーケットやドラッグストア、飲食店、アウトドア用品店、病院などが集結しており、日常生活に必要な要素が揃った施設としてファミリー層にも人気だ。一方で周辺には「東公園」や「吉塚緑地」などの自然もあり、都心でありながら緑に触れる時間も持てる。徒歩圏内には地下鉄箱崎線の「馬出九大病院前駅」があり、地下鉄利用による市内各地への移動もスムーズだ。さらに「九州大学病院」も近接しており、医療面での安心感も高い。福岡県庁や福岡県警察本部といった公共機関も集まるエリアで、行政サービスにおいても利便性が高いエリアとされている。

吉塚駅 写真：PIXTA



ブランチ博多パピヨンガーデン 写真：PIXTA



福岡県庁 写真：PIXTA



九州大学病院 写真：PIXTA



注目エリア② 住みたい駅12位「赤坂」 福岡県住みたい街（駅ランキング）前回22位から10ランクUP!

天神から1駅と都心に隣接しながらも、落ち着いたビジネス街と緑豊かな環境が共存する「赤坂」は「30代女性」「40代女性」から特に高く評価されている。注目すべきは「シングル男性世帯」および「シングル女性世帯」からの支持が多い点である。オン・オフ両方の時間を都心で快適に過ごしたいというニーズの表れといえる。

街の魅力として最も偏差値が高かったのは「落ち着いて仕事のできる場所がある」という項目であり、周辺にシェアオフィスやコワーキングスペースが多いことが影響している。赤坂交差点に面したスターバックスコーヒーでノートPCを広げて仕事をするビジネスパーソンの姿も、この街らしい風景のひとつである。

「近所付き合いが薄く、自由な生活ができそう」といった点も、シングル世帯から支持される理由と見られる。さらに2023年には、赤坂駅に隣接する舞鶴公園内に防災機能を備えた新エリアが誕生した。「自然災害が少ない」「防災対策がしっかりしている」といった評価にもつながったと考えられる。

■ 「赤坂」性年代別・ライフステージ別得票シェアの推移

		(%)					
		男性 20代	男性 30代	男性 40代	女性 20代	女性 30代	女性 40代
回答数合計							
2023年 全体	1600	13.2	15.8	19.9	13.9	16.6	20.7
2025年 全体	1000	13.2	15.8	19.9	13.9	16.5	20.7
2023年 赤坂	59	13.6	13.6	6.8	28.8	15.3	22.0
2025年 赤坂	54	9.3	16.7	16.7	13.0	22.2	22.2

		シングル男性世帯	シングル女性世帯	夫婦のみ世帯（共働き）	夫婦のみ世帯（片働き）	夫婦+子ども世帯（共働き）	夫婦+子ども世帯（片働き）	その他
回答数合計								
2023年 全体	1600	18.0	15.5	8.1	2.9	26.6	12.6	16.3
2025年 全体	1000	19.7	17.3	8.6	3.1	25.3	10.5	15.5
2023年 赤坂	59	16.9	28.8	10.2	5.1	18.6	6.8	13.6
2025年 赤坂	54	22.2	29.6	14.8	—	14.8	7.4	11.1

■ 「赤坂」街の魅力項目TOP10

街の魅力（住みたい理由）	2025年 偏差値	2025年 順位
落ち着いて仕事のできる施設がある（コワーキングスペースやカフェなど）	69.7	1位
近所付き合いが薄く自由な生活ができそう	69.5	1位
自然災害が少ない／防災対策がしっかりしている	67.2	1位
住宅街が整然として美しい（通りや並木など）	66.9	2位
雰囲気やセンスのいい、飲食店や個人商店（書店、美容院、雑貨屋など）がある	65.9	2位
街の住民がその街のことを好きそう	64.8	2位
人からうらやましがられそう	63.1	3位
他地域からの出身者など多様な人もなじみやすそう	60.8	2位
街に賑わいがある	60.5	4位
駅周辺に生活に必要な施設が揃っており便利だ	57.2	5位
水が綺麗で美味しい	57.2	5位

[N: 54]

※算出方法の詳細はP4を参照

注目エリア② 住みたい駅12位「赤坂」

「赤坂」は、天神の中心部まで徒歩圏内という都心にあり、ビジネスと暮らしのバランスが取れた雰囲気の魅力の街だ。赤坂交差点付近の「赤坂門」エリアにはオフィスビルが集積し、平日には多くのビジネスパーソンが行き交う。周辺には、「スターバックス福岡赤坂門店」から老舗の「珈琲舎のだ シャンボール大名本店」まで、打ち合わせやひと休みに適したカフェが点在する。ランチ需要や仕事帰りのちょい飲みを支える飲食店も豊富にある。また、赤坂は近年シェアオフィスやコワーキングスペースの拠点としても注目されており、「the from 赤坂駅前店」や「マークシェア天神赤坂」など、自由な働き方に対応した空間が整備されている。駅周辺には、「サニー」や「レガネットキュート」などのスーパーマーケットもあり、職住近接のライフスタイルを支えている。

駅の西側には「舞鶴公園」が広がり、春には桜の名所として市民に親しまれるほか、「福岡城跡」や「福岡市美術館」も隣接する。さらに、赤坂から徒歩圏内に広がる「大濠公園」や「大濠テラス」、「新・県立美術館（2029年度開館予定）」などとともに、官民連携による「セントラルパーク構想」が進行中であり、都市公園を核とした魅力的な街づくりが進められている。赤坂は、働く人と暮らす人のどちらにとっても、洗練されたシティライフを享受できる街といえる。

赤坂駅 写真：PIXTA



桜の季節の舞鶴公園 写真：PIXTA



赤坂の街 写真：PIXTA



注目エリア ③-1 住みたい駅14位「久留米」

福岡県住みたい街（駅）ランキング 前々回ランク外、前回14位から今回も14位をキープ

「久留米」の性年代別得票では「男性20代」「男性30代」「男性40代」の合計で72.9%のシェアを占めており、男性からの支持が高い街であることが分かった。ライフステージ別の得票では「シングル男性世帯」からの評価が高かった。前回比で「夫婦+子ども世帯」からの得票率も伸びている。

街の魅力の「住居費が安いと感じる」は一戸建てを建てたい、広い住まいでのびのびと子育てをしたいと考える層からの人気の表れと考えられる。福岡市内とその周辺エリアの住宅販売価格が軒並み上昇するなか、比較的安価に住居を構えられる点に加え、「天神」や「博多」に特急で30分ほどで行けるアクセスの良さも「久留米」の強みだ。また「魅力的な介護・高齢者向け施設やサービスなどが充実している」は、病院が多く、医療サービスが充実している久留米ならではの評価。そして「いろいろな場所に車で行きやすそう」はカーライフを愛する層には魅力なポイント。車好きが多いとされる男性からの評価にもつながっている可能性がある。

■ 「久留米」性年代別・ライフステージ別得票シェアの推移

		(%)					
		男性 20代	男性 30代	男性 40代	女性 20代	女性 30代	女性 40代
回答数合計							
2023年 全体	1600	13.2	15.8	19.9	13.9	16.6	20.7
2025年 全体	1000	13.2	15.8	19.9	13.9	16.5	20.7
2023年 久留米	82	22.0	15.9	25.6	11.0	12.2	13.4
2025年 久留米	48	20.8	20.8	31.3	10.4	10.4	6.3

		(%)						
		シングル男性世帯	シングル女性世帯	夫婦のみ世帯 (共働き)	夫婦のみ世帯 (片働き)	夫婦+子ども世帯 (共働き)	夫婦+子ども世帯 (片働き)	その他
回答数合計								
2023年 全体	1600	18.0	15.5	8.1	2.9	26.6	12.6	16.3
2025年 全体	1000	19.7	17.3	8.6	3.1	25.3	10.5	15.5
2023年 久留米	82	39.0	9.8	8.5	4.9	19.5	7.3	11.0
2025年 久留米	48	27.1	12.5	8.3	2.1	25.0	8.3	16.7

■ 「久留米」街の魅力項目TOP10

街の魅力（住みたい理由）	2025年 偏差値	2025年 順位
住居費が安いと感じる	67.8	3位
魅力的な介護・高齢者向け施設やサービスなどが充実している	64.1	2位
いろいろな場所に車で行きやすそう	58.1	5位
物価が安いと感じる	58.0	4位
住宅街が整然として美しい（通りや並木など）	55.4	7位
水が綺麗で美味しい	51.5	9位
魅力的な図書館施設がある	49.6	10位
散歩・ジョギングしやすい	49.0	8位
自然が豊富（山や海、森、川など）	48.6	10位
教育環境が充実している	48.3	13位

[N: 48]

※算出方法の詳細はP4を参照

注目エリア③-1 住みたい駅14位「久留米」

久留米と名の付く駅は西鉄久留米駅およびJR久留米駅の2駅があり、どちらも福岡市中心部まで特急で約30分。バスや車で佐賀方面へのアクセスもスムーズなエリアに位置する。2024年には、西鉄久留米駅直結の商業施設が全面リニューアルされて「レイリア久留米」がグランドオープン。食物販やフードコート「味のタウン」を中心に約60店舗が入居する、都市型ショッピングモールが誕生した。駅隣接の「岩田屋久留米店」やアーケード「久留米ほとめき通り商店街」などとともに「久留米」の街を盛り上げている。また、美術館やバラ園がある「石橋文化センター」や劇場やホールを備える「久留米シティプラザ」、小動物園「久留米市鳥類センター」など、文化的な施設にもことかかない。「久留米大学病院」「聖マリア病院」など規模・施設ともに充実した医療機関があることでも知られる。また自然との距離も近く、市街地付近を流れる「筑後川」の河川敷は、ジョギングやサイクリングの名所。夏には「筑後川花火大会」が行われ、ゴルフ場まである充実ぶりだ。

JR久留米駅 写真：PIXTA



筑後川花火大会 写真：PIXTA



市街地のイルミネーション 写真：PIXTA



石橋文化センター 写真：PIXTA



注目エリア③-2 住みたい自治体9位「久留米市」 福岡県住みたい自治体ランキング 前回11位から、今回ベストテン入り！

「久留米市」という自治体として考察すると、性年代別では「男性20代」「男性30代」「男性40代」、ライフステージ別では「シングル男性世帯」からの得票が多く、前回比では「夫婦+子ども世帯」の得票が伸びた。その理由は前述の「久留米（住みたい駅）」に対する評価と共通する要素が多いと考えられる。

街の魅力の「『街らしさ』を感じる食・街並み・自然があって愛着がもてる」という点については、焼き鳥やラーメンなどの地元グルメ、アーケードを中心とした繁華街、筑後川や耳納連山などの自然などが挙げられて、まさに久留米の魅力が詰まっている。また全国的に見ても医療施設が充実していることから「夜間救急などに対応できる医療施設がある」においても高い偏差値を記録しており、重要な評価ポイントとなっている。

■ 「久留米市」性年代別・ライフステージ別得票シェアの推移

		(%)					
		男性 20代	男性 30代	男性 40代	女性 20代	女性 30代	女性 40代
回答数合計							
2023年 全体	1600	13.2	15.8	19.9	13.9	16.6	20.7
2025年 全体	1000	13.2	15.8	19.9	13.9	16.5	20.7
2023年 久留米市	122	13.9	17.2	24.6	12.3	15.6	16.4
2025年 久留米市	88	12.5	21.6	26.1	12.5	15.9	11.4

		(%)						
		シングル男性世帯	シングル女性世帯	夫婦のみ世帯 (共働き)	夫婦のみ世帯 (片働き)	夫婦+子ども世帯 (共働き)	夫婦+子ども世帯 (片働き)	その他
回答数合計								
2023年 全体	1600	18.0	15.5	8.1	2.9	26.6	12.6	16.3
2025年 全体	1000	19.7	17.3	8.6	3.1	25.3	10.5	15.5
2023年 久留米市	122	26.2	12.3	11.5	3.3	22.1	9.0	15.6
2025年 久留米市	88	27.3	15.9	4.5	3.4	22.7	14.8	11.4

■ 「久留米市」街の魅力項目TOP10

街の魅力（住みたい理由）	2025年 偏差値	2025年 順位
「街らしさ」を感じる食・街並み・自然があって愛着がもてる	57.4	3位
夜間救急などに対応できる医療施設がある（病院や診療所など）	57.2	6位
他地域からの出身者など多様な人もなじみやすそう	56.8	5位
水が綺麗で美味しい	54.5	3位
いろいろな場所に電車・バス移動で行きやすい	53.7	9位
魅力的な文化・娯楽施設が充実している（映画館、劇場、美術館、博物館など）	53.4	6位
幹線通り沿いに生活に必要な施設が揃っており便利だ	53.2	9位
魅力的な大規模商業施設がある	52.2	7位
コストパフォーマンスがよい飲食店や個人商店（書店、美容院、雑貨屋など）がある	52.1	9位
メディアによく取り上げられて有名である	52.1	6位

[N: 88]

※算出方法の詳細はP4を参照

注目エリア③-2 住みたい自治体9位「久留米市」

「久留米市」は西鉄久留米駅やJR久留米駅を中心とした都市機能を享受しつつ、豊かな自然と地域文化を楽しめるエリア。現在の市域は、2005年、旧久留米市に旧・田主丸町・北野町・城島町・三潯町が合併して拡大したもので、市街地から山間部、田園地帯までそれぞれ個性豊かなエリアが広がっていて、四季折々の風景と触れあえる環境がある。休日には「耳納スカイライン」をドライブして、「道の駅くるめ」や「観光ぶどう園」「田主丸の巨峰畑」「久留米森林つつじ公園」「高良神社」をまわるなど、自然と地元のおいしいものをめぐるレジャーも豊富。旧・北野町や城島町には伝統ある酒蔵や農産物の直売所が点在している。都市部には大型ショッピングセンター「ゆめタウン久留米」があり、ファッション、雑貨、食、映画などの都市的な楽しみも充実。「レイリア久留米」や「久留米ほとめき通り商店街」といった中心市街地の再整備も進み、暮らしの利便性と賑わいを支えている。

また「久留米市」が発祥の地とされる「久留米ラーメン」、老舗の「焼き鳥」文化、新鮮なフルーツや筑後川の恵みを使った料理など、食の魅力も尽きない。さらに「久留米餅」や「植木のまち」としての伝統産業も健在で、地域の技や美しさに触れる文化体験も魅力のひとつだ。

田主丸駅 写真：PIXTA



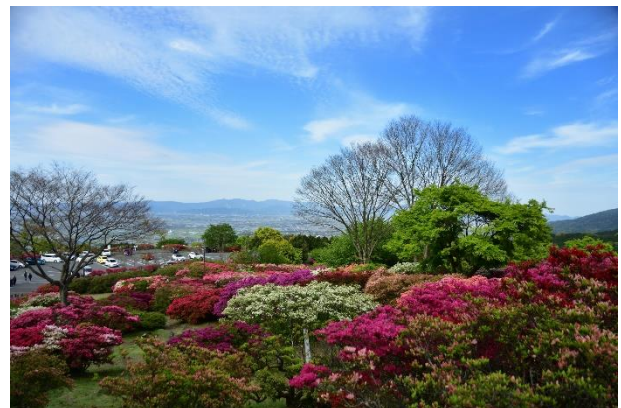
高良神社 写真：PIXTA



筑後川 写真：PIXTA



久留米森林つつじ公園 写真：PIXTA



注目エリア④ 住みたい自治体17位「宗像市」

福岡県住みたい自治体ランキング 前々回21位、前回23位、今回17位

宗像市の性年代別得票では「女性30代」「女性40代」がそれぞれ前回から得票シェアを伸ばしている。また、ライフステージ別得票では「夫婦＋子ども世帯」が全体に比べて高くなっており、子育て世代からの評価が高いことが際立っている。

街の魅力の偏差値が高かった「自然が豊富」はまさに「宗像市」を表現するキーワード。玄界灘に面して約5キロメートルにわたって続く松林と白砂のコントラストが美しい「さつき松原」は住民にとっての癒しのスポットだ。その周辺には遊歩道やサイクリングロードが整備されていることから「散歩・ジョギングがしやすい」の評価にもつながった。また一戸建てを求めて都心部から転入するファミリーが増加していることから「他地域からの出身者など多様な人もなじみやすそう」「今後、街が発展しそう」の評価にもつながっている。

■ 「宗像市」性年代別・ライフステージ別得票シェアの推移

		(%)					
		男性 20代	男性 30代	男性 40代	女性 20代	女性 30代	女性 40代
回答数合計							
2023年 全体	1600	13.2	15.8	19.9	13.9	16.6	20.7
2025年 全体	1000	13.2	15.8	19.9	13.9	16.5	20.7
2023年 宗像市	40	17.5	12.5	17.5	15.0	17.5	20.0
2025年 宗像市	42	19.0	9.5	16.7	9.5	23.8	21.4

		(%)						
		シングル男性 世帯	シングル女性 世帯	夫婦のみ世帯 (共働き)	夫婦のみ世帯 (片働き)	夫婦＋子ども世帯 (共働き)	夫婦＋子ども世帯 (片働き)	その他
回答数合計								
2023年 全体	1600	18.0	15.5	8.1	2.9	26.6	12.6	16.3
2025年 全体	1000	19.7	17.3	8.6	3.1	25.3	10.5	15.5
2023年 宗像市	40	7.5	5.0	10.0	—	37.5	17.5	22.5
2025年 宗像市	42	19.0	9.5	7.1	2.4	31.0	16.7	14.3

■ 「宗像市」街の魅力項目TOP10

街の魅力（住みたい理由）	2025年 偏差値	2025年 順位
自然が豊富（山や海、森、川など）	67.3	2位
散歩・ジョギングしやすい	59.0	5位
魅力的な図書館施設がある	58.4	4位
他地域からの出身者など多様な人もなじみやすそう	58.2	4位
今後、街が発展しそう	52.8	7位
住居費が安いと感じる	52.7	10位
水が綺麗で美味しい	52.5	4位
地域に顔見知りや知り合いがしやすい	52.2	7位
いろいろな場所に車で行きやすそう	51.9	8位
メディアによく取り上げられて有名である	51.4	7位

[N: 42]

※算出方法の詳細はP4を参照

注目エリア④ 住みたい自治体17位「宗像市」

宗像市は、自然いっぱいの環境と充実した都市機能のバランスの良さが魅力の自治体。「さつき松原」や玄界灘に面した白い砂浜で波とたわむれる時間は、海の近くで暮らしたいファミリーにとって理想的なものだ。また、プラネタリウムや図書館、スポーツ施設を有する「宗像ユリックス」、子どもが自由に遊べて親子の交流もできる「宗像市子育て支援センター」など、子育て世代に嬉しい施設も存在する。さらに、世界遺産に登録された「宗像大社」で歴史文化に触れるという貴重な体験もできる。地元の特産品が揃う「道の駅むなかた」は大人気のスポットで、新鮮でお手ごろな魚介類や野菜が日々の食卓を彩ってくれる。JR鹿児島本線や九州自動車道を利用すれば福岡市内へのアクセスも良好で、博多・天神エリアも通勤圏内だ。

宗像大社沖津宮遥拝所 写真：PIXTA



道の駅むなかた 写真：PIXTA



さつき松原 写真：PIXTA



SUUMOリサーチセンターについて

SUUMOリサーチセンターは、SUUMOの調査研究機関として、住まいや暮らしについての調査、住まいの品質向上に向けた実証実験、テクノロジーの実態調査を行っています。業界に向けた提言や生活者に向けた発信によって、住まいの価値を高め、ひとりひとりにその価値が届くまでの伴走・支援をしています。リクルート住宅総研としての創立以来、約20年に渡って培ってきた住まいの検討者と不動産事業者に関する深い現場知見と『SUUMO』という国内最大級メディア運営に基づくデータに依拠した、実現できる未来を発信していきます。

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、人材派遣、マーケティング・マッチング・テクノロジーの3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>